

【2026年度】

空間デザイン学科  
2022年度以降入学生

Table with columns for 6 units, 18 units, 24 units, 10 units, 16 units, 22 units, and 96 units. It lists various subjects like インターンシップ, ロボティクス&デザイン, and システムデザイン.

博士前期課程での学修は、学士課程教育での学習成果を踏まえて、より高度な専門性とともに高い倫理性、他分野技術に対する幅広い理解を目指すカリキュラムを編成する。
1)「専門」では、以下に掲げる各専門分野の境なき知識を修得する。
a)「ロボティクス分野」では、メカニクス、センシング、アクチュエーション、コントロール、シミュレーションとそれらの統合などロボティクスに関する実践的な素養を身につける。

ロボティクス&デザイン工学研究科は、実社会の課題解決を通じた実践的な研究開発活動を柱の一つとし、本研究科博士前期課程は、工学的な知識・技術を、人間中心の視点から活用し、持続可能で豊かな社会の実現に寄与する高度専門職業人材を育成します。
<求める人物像>
(1)ロボティクス、インターネットを核としたネットワーク技術、建築学、インテリア・プロダクトデザイン学などの専門分野はもとより、人文・社会・自然科学その他幅広い知識・教養を基礎として、柔軟で粘り強い思考力の礎を築いている人

4年以上在学中に所定の単位を修得し、授業や卒業研究などを通して、下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定し、学士(工学)の学位を授与する。
<ロボティクス&デザイン工学部>
(1)専門分野はもとより、人文・社会・自然科学その他幅広い知識・教養を身につけて、生涯に亘って「考え続ける」ための柔軟で粘り強い思考力を養成できる。[幅広い知識・教養を修得し生涯学習を継続できる思考力]
(2)専門分野に関する体系的な知識・技術を習得し、具体的な課題解決のプロセスをデザインできる。[専門分野の知識・技術を活用する課題解決の過程デザイン]

Table with columns for 38 units, 31 units, 3 units, 13 units, 45 units, 40 units, 24 units, and 96 units. It lists subjects like 海外語学研修, 学芸学, and デザイン工学ゼミナール.

Main curriculum table with columns for 38 units, 31 units, 3 units, 13 units, 45 units, 40 units, 24 units, and 96 units. It lists subjects like 学芸学, 建築学, and デザイン工学ゼミナール.

空間デザイン学科は、工学技術とデザインの基礎的能力をしっかりと身につけ、生活文化や環境を見据える広い視野に立って、PBL(Problem Based Learning: 実践的な課題解決を通じた学修)で養ったものづくりの実践力で社会に貢献できる建築デザイナー、プロダクトデザイナーを育成します。
<求める人物像>
(1)自然科学の発展や文化・芸術、デザインに関する知識、ものづくりに関心を持つ人
(2)協働で問題解決に取り組むための、コミュニケーション力と持続力のある人
(3)異文化への理解とグローバルな実践力を持つ、地域性を重視しつつも幅広い活動圏を視野に持てる人
(4)人間、社会、自然に広く関心を持ち、豊かな社会を実現するために貢献する意思のある人

※を付した授業科目は卒業に必要な単位数に含めない